

# はじめに

## 市民の皆様へ

地震や津波、風水害といった自然災害の発生を完全に防ぐことはできませんが、日頃から防災意識を高め、事前に備えることで被害を減らす（減災）ことができます。

災害に立ち向かうためには、ご家庭や地域で「防災用品などを備える」、「家の安全対策をしておく」、「地域の危険箇所を知る」、「災害時の連絡や避難について話し合う」など、日頃からの「備え」と「心構え」が必要です。

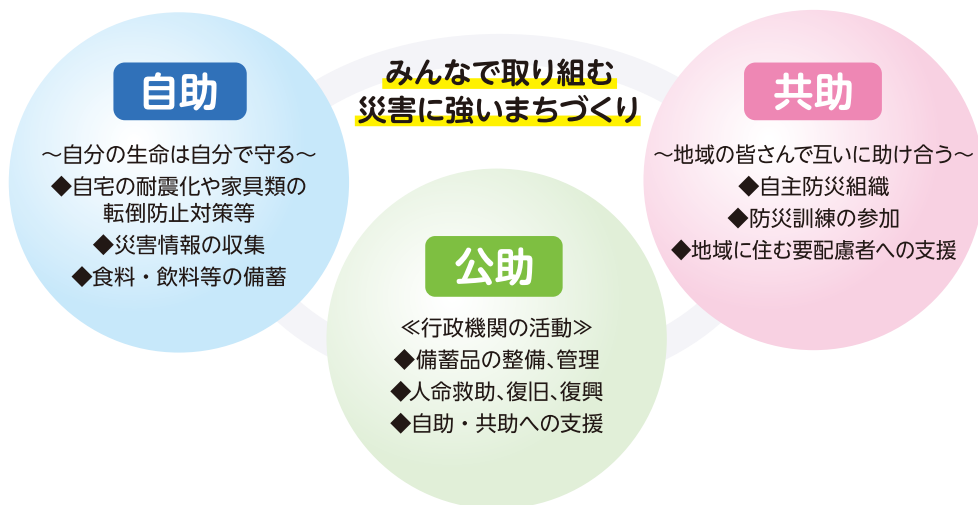
この冊子には、「地震・津波」「土砂災害」「洪水」「高潮」の災害時に、避難を判断するために必要な情報などを掲載しています。被害をできるだけ少なくするために、ご家庭や地域などの身のまわりでどのような災害の危険が及ぶのかを考え、身近な防災対策などできることから取り組み、いざという時に備えましょう。

## 地域の防災力を高める 自助・共助・公助

巨大地震や津波をはじめとした自然災害による被害を最小限に抑えるためには、自分の命は自分で守る「自助」や、地域で支え合う「共助」、市や北海道、国などの防災関係機関の「公助」の協働による取り組みが不可欠です。

大規模災害時では、公助の機能に限界がありますので、「自助・共助・公助」が連携することにより、住民と行政が一体となって地域防災力を高めることが重要となります。

災害時に適切な行動ができるよう日頃から防災意識を高めましょう。



## 索引

## Index

	はじめに	1
	地震対策について	2
	わが家の防災対策	3
	津波対策について	4
	津波ハザードマップ	5~24
	土砂災害について	25
	洪水・浸水害について	26
	土砂・洪水ハザードマップ	27~32

	高潮ハザードマップ	33~36
	警戒レベルと防災気象情報	37
	避難行動判断フロー	38
	防災情報の伝達と入手	39
	日頃からの備え	40
	備蓄品・非常持ち出し品	41
	避難場所・避難所一覧	42